



2020年8月13日

各位

会社名 株式会社エヌジェイホールディングス
 代表者名 代表取締役社長 筒井 俊光
 (JASDAQ・コード 9421)
 問合せ先
 役職・氏名 経営企画室長 野澤 創一
 電話 03-5418-8128

業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2020年2月4日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました2020年6月期通期の連結業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 通期の業績予想と実績の差異 (2019年4月1日～2020年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
					円 銭
前回予想 (A)	15,080	170	140	40	7.56
実績 (B)	14,491	205	207	27	5.12
増減額 (B-A)	△589	35	67	△13	—
増減率	△3.9%	21.1%	48.5%	△32.3%	—
(ご参考)2019年 3月期実績	11,064	308	299	185	35.03

(注) 当期は、決算期変更の経過期間のため15ヶ月決算となっております。

2. 差異の生じた理由

売上高については、ゲーム事業においては、第4四半期連結会計期間に前倒しで計上となった案件があったことや、新型コロナウイルスによる影響で開発体制の拡充が予定どおり進まなかったこと、モバイル事業においては、新型コロナウイルスの影響から春商戦期が例年と比べて盛り上がり、また、感染拡大防止のため営業時間の短縮や臨時休業を実施の影響もあって、販売台数が低調に推移したことから、前回予想を下回りました。

営業利益及び経常利益については、モバイル事業において、格安SIMやミドルレンジ端末の販売に注力し販売台数の回復に努めるとともに、1台当たり粗利単価の改善や販管費削減の取り組みにより、春商戦期や新型コロナウイルスに伴う臨時休業等の減益影響を概ね取り返した結果、前回予

想を上回りました。

親会社株主に帰属する当期純利益については、繰延税金資産の取崩等により、法人税等調整額が増加した結果、前回予想を下回りました。

以上